

高齢者の交通事故防止



美和地域福祉センターにおいて、9月12日から16日の5日間にわたって、シルバーサポーター交通安全教室が開催され、高齢者を対象に、パンフレットやノベルティ等を配布し交通安全啓蒙活動を行いました。

期間中、大宮警察署交通課職員による講話も実施。13日には、運転の適正テスト実施装置やシートベルト着用用の模擬体験装置を用いて、実際の状況を体験しました。

少年の主張茨城県大会で発表

大宮中3年 高尾佳奈さんが発表

9月25日、市文化センターにおいて、「少年の主張茨城県大会」が開催されました。この大会は、中学生が日ごろ考えていることを作文にし、発表することによって、論理的思考や広い視野と柔軟な発想や創造性を身につけることを目的に開催しているものです。

大会には、県内中学生1万6千人

(参加中学108校)が応募し、当日はその内10人が発表となり、本市から大宮中学校3年 高尾佳奈さんが、「友達について」というテーマで発表しました。

高尾さんは、残念ながら入賞となりませんでした。各学校の生徒をはじめ、会場いっぱいのお客様の前でも、落着いて発表していました。



▲壇上で発表する高尾さん

常陸大宮市地区商工会

合併契約調印式

大宮町商工会と山方町商工会、美和村商工会、緒川村商工会、御前山村商工会の合併契約調印式が10月20日、市文化センターにおいて行われました。

式典では、来賓をはじめ関係者など約200人が見守るなか、各



商工会長と立会人の市長が合併契約書に調印。堅く握手を交わし、「常陸大宮市商工会」として経済発展に努めることを誓い合いました。

各商工会は自治体合併にあわせ、平成16年9月21日に合併協議会を設置し、これまで協議を重ねてきました。

この合併により、新しい商工会は会員数約1,800人を超え、つくば市に次いで県内で2番目に大きい商工会の誕生となり、市内の産業発展が期待されます。

チャリティーゴルフ大会

常陸大宮市の自然を守る

浜ちゃんコンペ

10月7日、ゴルフ倶楽部セブンレイクスにおいて、チャリティーゴルフ大会が開催されました。この大会は、自然豊かな茨城県北地域に感動し、数年前からこの地域でゴルフに親しんでいる浜圭介さんが、この素晴らしい自然を守るため企画し今年で5回目となります。

当日は、浜圭介さんをはじめ186人が参加し、新ペリア方式で競われま

した。

大会からは、チャリティー金20万円が市へ寄附され、今後、市の環境保全のために有効に利用していきたいと思

います。また、大会に参加した緒川地域出身の(株)第一興商代表取締役社長 米田龍佳さんより32型液晶テレビ(33万円相当)が寄附されました。このテレビは、市民の皆さんに楽しんで

られるよう、市役所本庁1階ロビーに設置しました。

成績 男子優勝 神永 克也
女子優勝 綿引 正枝
ベストグロス 細川たかし



キノコ出現

美和地域の 栗久保利 男さんから 自宅の松の 盆栽にきのこ(ハツタケ)が生えたとの連絡をいただき



ました。見ると、松の盆栽の根本にニヨキつと、薄茶色のきのこが2本生えていました。栗久保さんは、盆栽をはじめ40年になるが、初めてみる珍しい現象だということです。

ハツタケはチチタケ属で、夏から初秋にかけて松林などに生え、御飯、お汁にはおいしいきのこことされています。しかし、最近発生量はとも少なくなっているようです。